

九州大学アジア人財プログラム ー過去のトピックス（平成28年度）ー

2016年4月25日

平成28年度アジア人財プログラム9期生決定について

アジア人財プログラム(産業工学コース)参加学生の選考面接を終え、9期生の参加学生13名が決定いたしました。

早速、今週からプログラムがスタートします。産学連携専門教育やビジネス日本語教育等を実施し、日本/日系企業で活躍できる高度外国人材の育成に努めていきますので、皆様のご理解、ご支援を今後ともよろしくお願いいたします。

2016年7月20日

平28年度 エネルギー・環境工学持論第I講義

アジア人財 AQ プログラム(産業工学コース)の目玉講義の一つである「エネルギー・環境工学持論第I」では、今年度も電機、機械、化学、材料等の日本を代表する企業の技術者、経営者から各産業におけるエネルギー・環境分野の先端的取り組みの実例をご講義いただきました。

日程	企業名	講義題目
4/13	九州大学	エネルギー環境問題とモノづくりビジネス(1)
4/27	トヨタ自動車九州株式会社	トヨタ自動車九州の環境取り組み
5/11	MHI さがみハイテック株式会社	産業用ディーゼルエンジンの高効率、低公害化
5/18	マンディーゼルアンドターボ日本株式会社	船用エンジンにおける環境対策について
5/25	三菱日立パワーシステムズ株式会社研究所	石炭火力における高効率化・環境負荷低減
6/1	三菱重工業株式会社	化石燃料を用いる高効率発電
6/8【3限】	旭化成株式会社	持続可能な製品設計に向けてのコンピュータシミュレーション技術
6/8【4限】	太陽光発電技術研究組合	新エネルギーの開発動向
6/15	株式会社 構造計画研究所	社会シミュレーションの実践
6/22	三菱重工業株式会社	石炭ガス化複合発電
7/6	株式会社 安川電機	安川電機における環境に配慮したものづくり
7/13	三菱重工業株式会社	船舶における騒音の予測技術と対策
7/20	三菱重工業株式会社	大型風車用低騒音翼の開発

2016年8月12日

ビジネスマナーを身につける夏季集中講義開催報告

8月8日から12日の4日間、インターンシップ研修前にビジネスマナーを身に付け、就職活動に向けて面接の受け方を習得する「日本ビジネス研修B」の夏季集中講義を行いました。

<授業の概要>

- 1.学生と社会人の違いを知り、日本企業が求める人材像を理解する。
- 2.ビジネスマナーのベースとなるエチケットマナーの基本スキル(声・表情の作り方、お辞儀、身だしなみ、態度・動作)を習得する。
- 3.仕事の仕方の基本(P-D-C-A サイクル、受命と報告、職場でのマナー、人間関係等)を理解する。
- 4.基本マナーを使ってビジネスマナー(来客対応、訪問の仕方、電話対応、文書など)を身につける。
- 5.就職活動に必要な面接の受け方を習得する。

2016年11月18日

8期生インターンシップ帰着報告会開催報告

8月中旬から順次始まったインターンシップが終わり、それぞれが参加したインターンシップの企業紹介、体験内容、学んだこと、そして今後の展望や抱負を各自5分ずつ発表し、その後は出席者からの質問にこたえ、それぞれが体験したことを共有しました。

当プログラムリーダーからは日本企業で働くことや求められること、プレゼンテーションスキルについてアドバイスがあり、参加者は熱心に耳を傾けていました。

当プログラムの協力企業からは建設1社に受け入れをしていただきました。そのほか、一般公募で受け入れていただいた企業も多数あり、皆さまのご理解ご協力にお礼申し上げます。

2017年1月13日

8期生との就活情報交換会

内定を獲得した8期生と来年就活をはじめ9期生の就活情報交換会を実施しました。9期生は先輩のアドバイスに真剣に耳を傾け、積極的に質問し意見交換を行いました。



2017年3月24日

アジア人財7期生修了証書授与

アジア人財8期生の修了証書授与を行いました。おかげさまで、8期生15名が2年間の産業工学コースのプログラムを修了することができました。就職する方々の今後の活躍が期待されます。

2017年3月31日

企業見学会 トヨタ自動車九州様

産学連携による就職支援プログラムの一環として、福岡県宮若市のトヨタ自動車九州様の工場見学会を実施し、留学生は日本のモノづくりビジネスの現場を体験することができました。